

## 4 - 2 伊豆半島付近の地震活動（1992年5月～1992年11月24日）

**Seismic Activities in the Izu Peninsula and its Vicinity  
(May, 1992 - October 24, 1992)**

東京大学地震研究所

地震予知移動観測室（地震移動班）

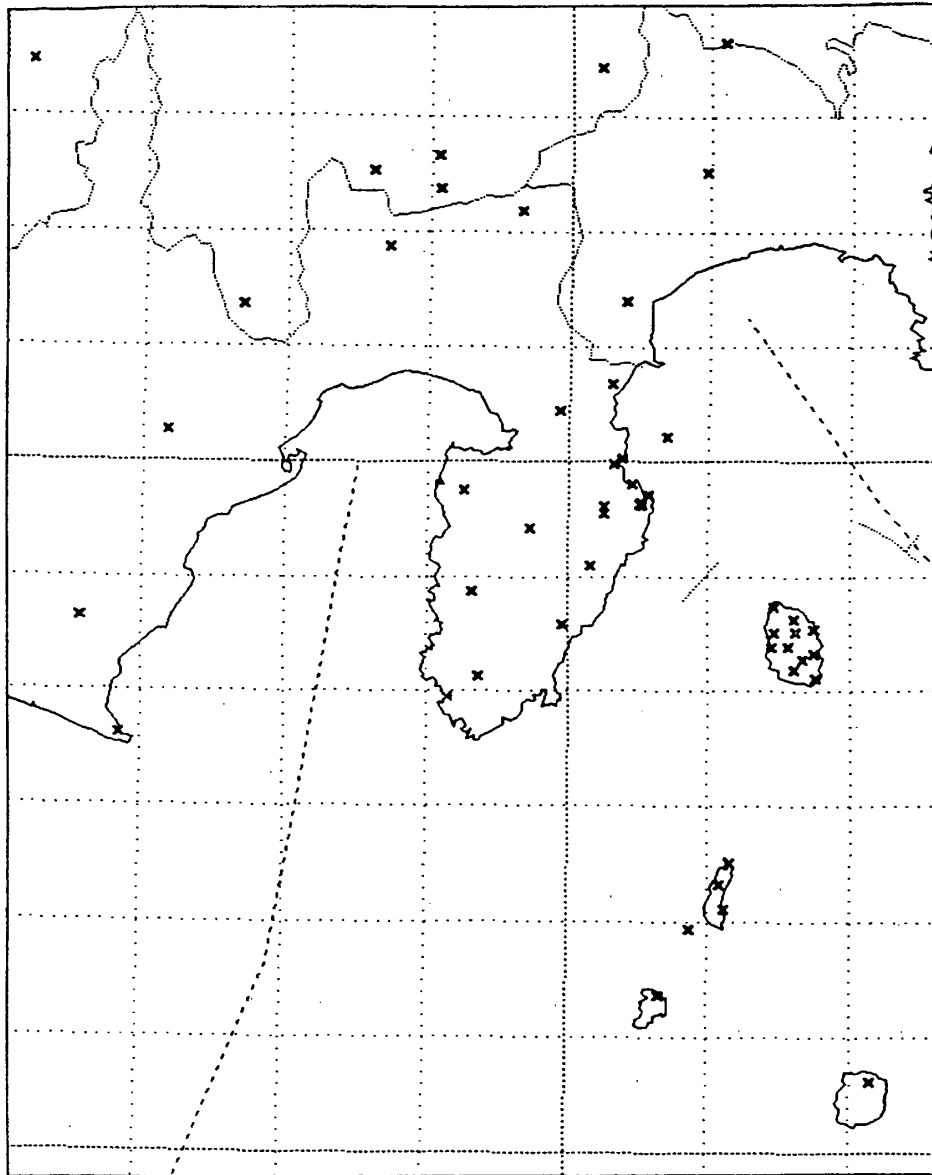
Earthquake Research Institute, The University of Tokyo

地震予知移動観測室では、長年にわたって伊豆半島の地震の観測を行ってきたが、5月1日以降、全観測点をテレメーター化し東京（本郷）にデータを集めるようになった。伊豆の観測網に、既存の関東地方の観測網、及びデータ交換を行っている名古屋大学、気象庁のデータを加え、従来より精度の良い観測が可能となった。（第1図）

第2図は月別震央分布を示してある。後述するが新島、神津島付近の地震が全期間にわたって多い。5/14 07:31 M5.1 D=4.4km, 6/15 10:46 M5.2 D=2.9kmの地震が起こっている。他には伊豆半島東方沖で小活動が見られる。6/3 02:21 M3.1 D=13.1km, 8/14 02:45 M3.1 D=11.7km, 8/22 11:28 M3.3 D=7.0km, 9/23 10:50 M3.0 D=15.5km。この領域の北の熱海沖で7/16 01:18 M3.1 D=5.6km 網代で震度2の地震が起きている。山梨・静岡県境で8月に小さな群発活動があった。8/2 17:01 M3.4 D=14.5km, 8/9 00:27 M4.2 D=17.3km 河口湖で震度2。11月に湯河原で有感地震があった。11/14 03:58 M4.2 D=16km 網代で震度2。

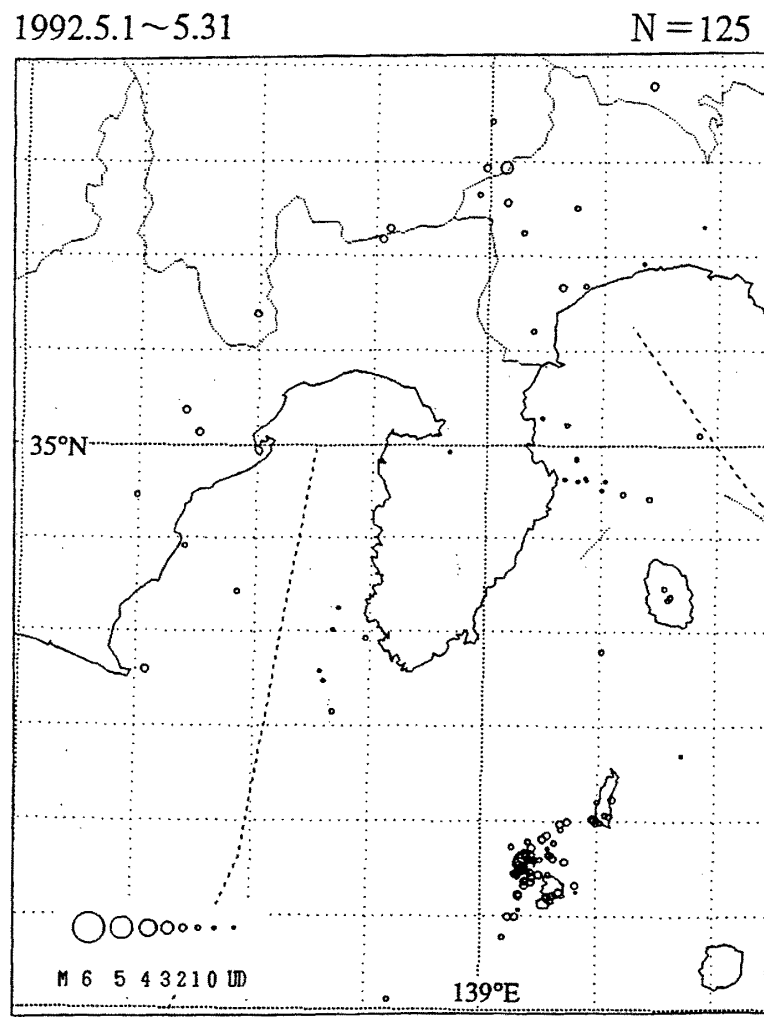
第3, 4, 5, 6図には5月より10月の新島、神津島付近の拡大した震源分布、地震の頻度分布が示してある。いずれの群発地震活動もほぼ24時間程度で収まっている。5/14, 6/15の本震は神津島で震度4, 5を記録している。震央分布を見ると銭洲海嶺の方向に沿った活動と、それに直行する活動が見られる。（第8図-a）参照

第7図-a, bの時空間分布図では新島、神津島の活動の継続、大島、伊豆東方沖の活動が小規模ながら続いているのがわかる。第8図-a, bでは地震が新島、神津島地域を細かく移動している。又新島南西に地震の少ない地域が見える。

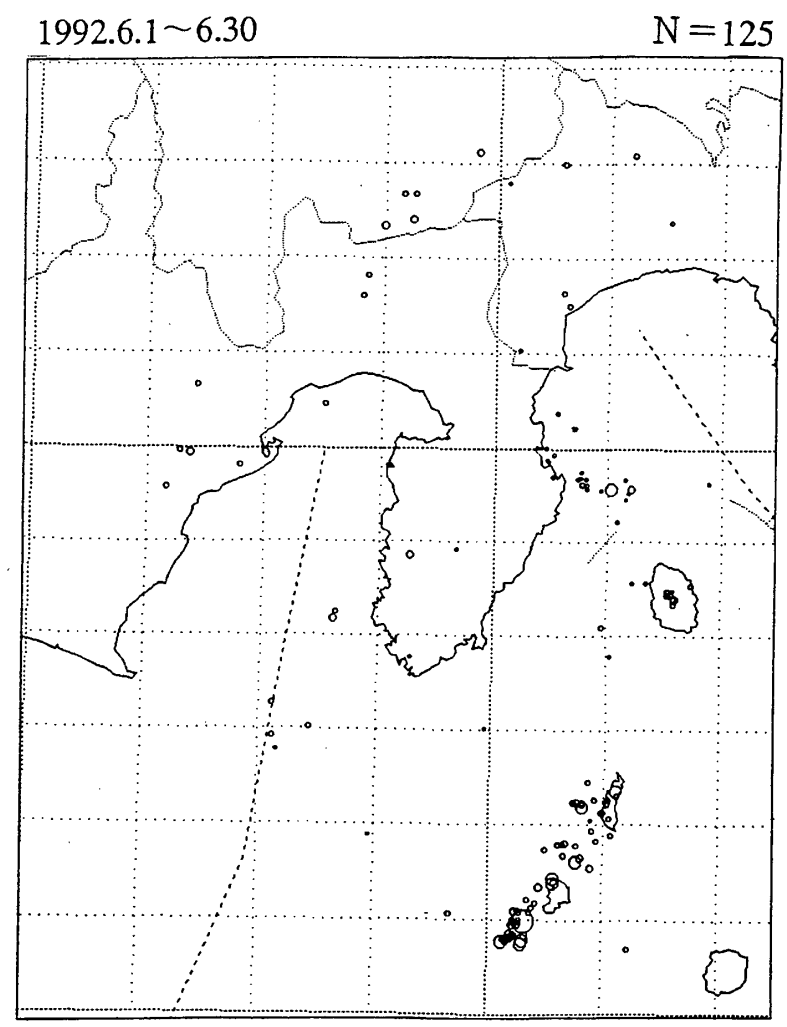


第1図 伊豆半島周辺のテレメータ観測点配置図

Fig. 1 Map of seismic stations around Izu-peninsula.



a



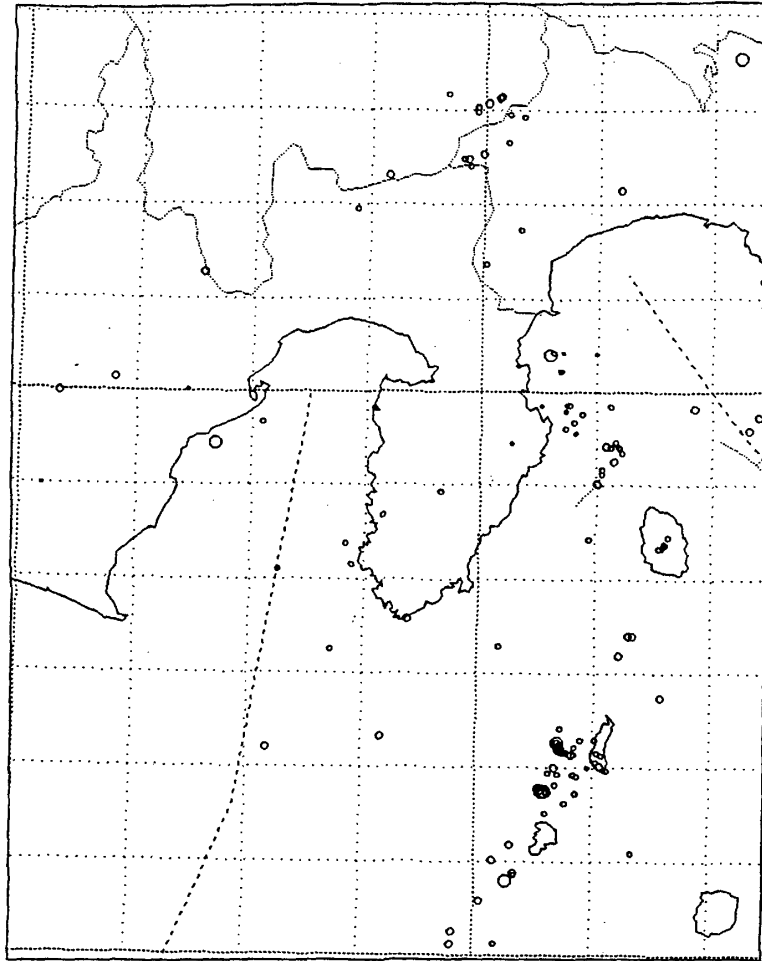
b

第2図 a) ~ g) 震源分布平面図 (各月毎)

Fig. 2 a) - g) Monthly Seismicity map.

1992.7.1~7.31

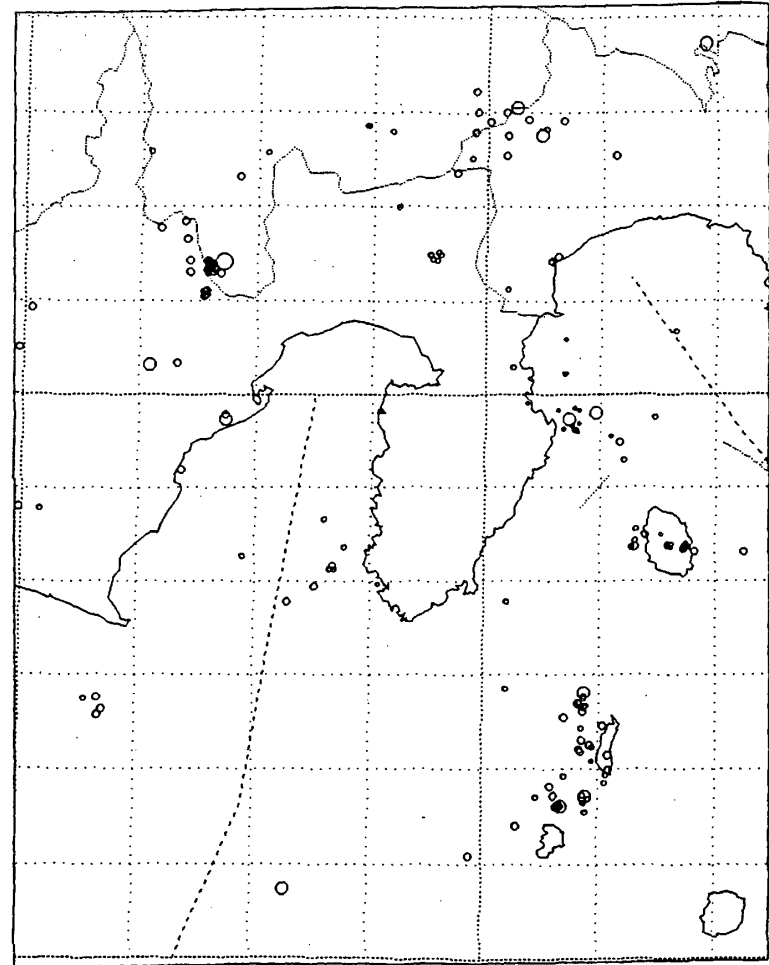
N=128



c

1992.8.1~8.31

N=166



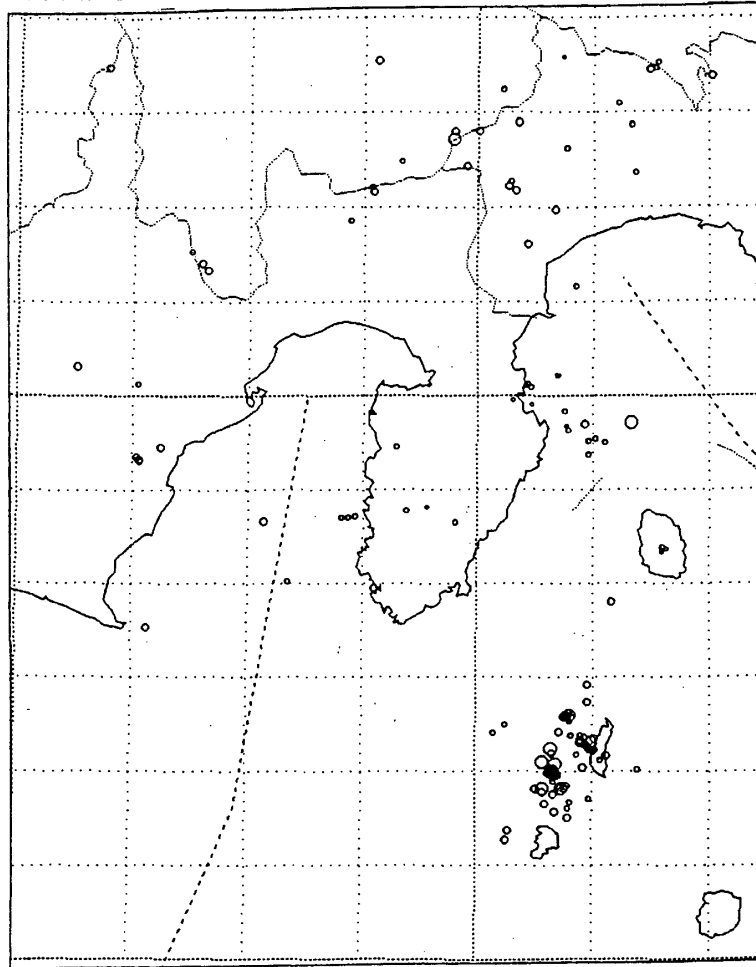
d

第2図 (つづき)

Fig. 2 (Continued)

1992.9.1~9.30

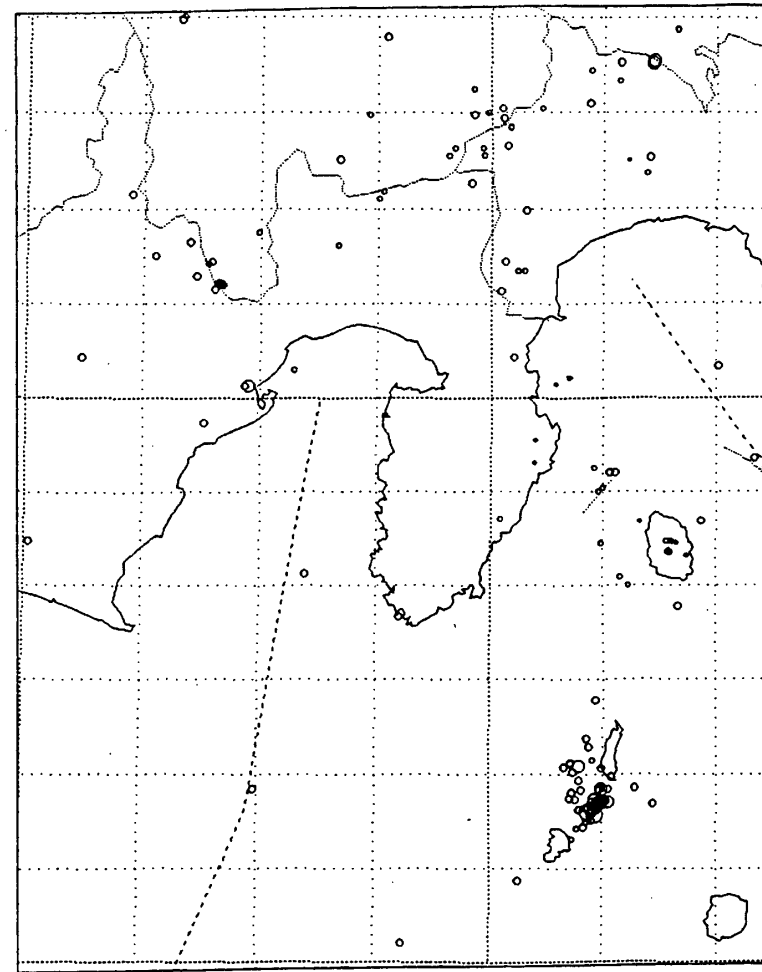
N = 148



e

1992.10.1~10.31

N = 158



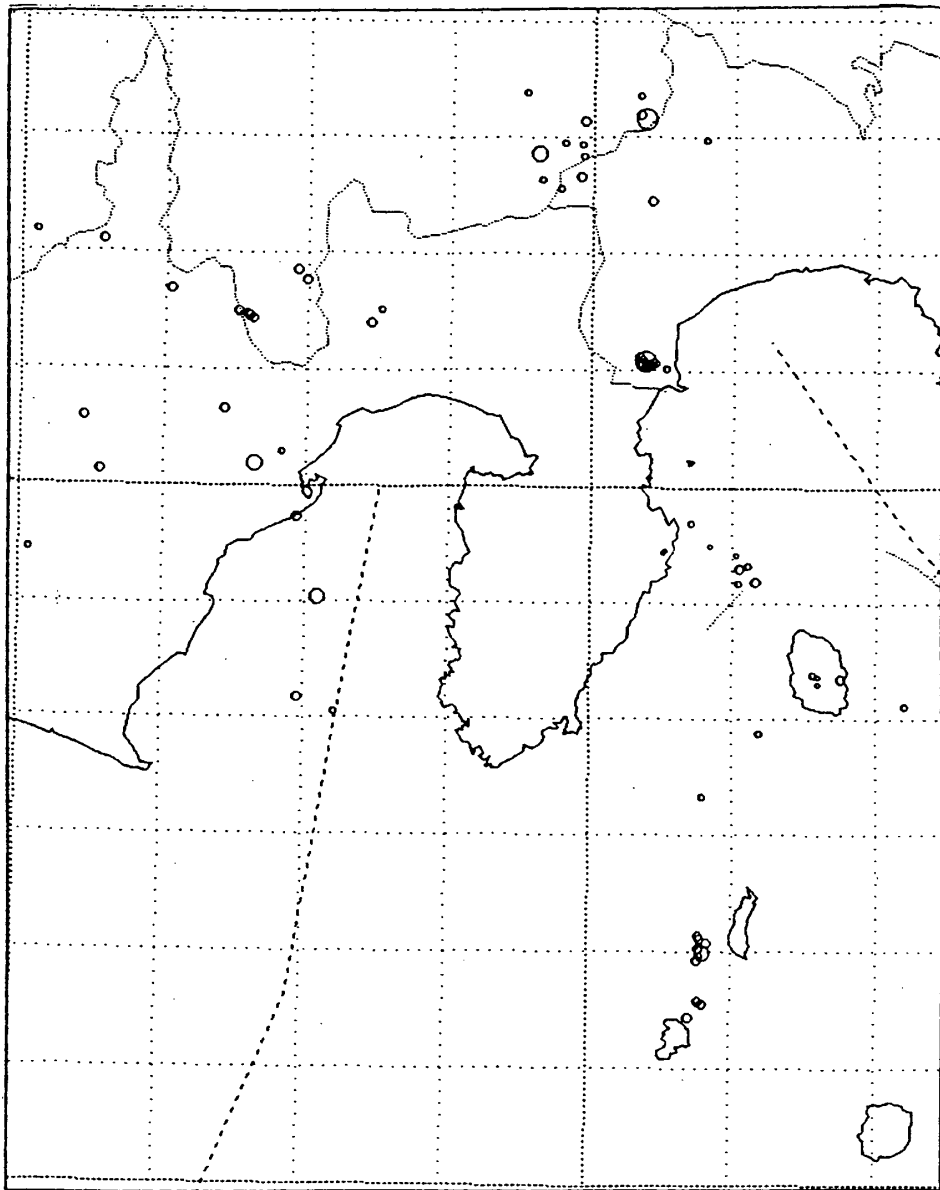
f

第2図 (つづき)

Fig. 2 (continued)

1992.11.1~11.24

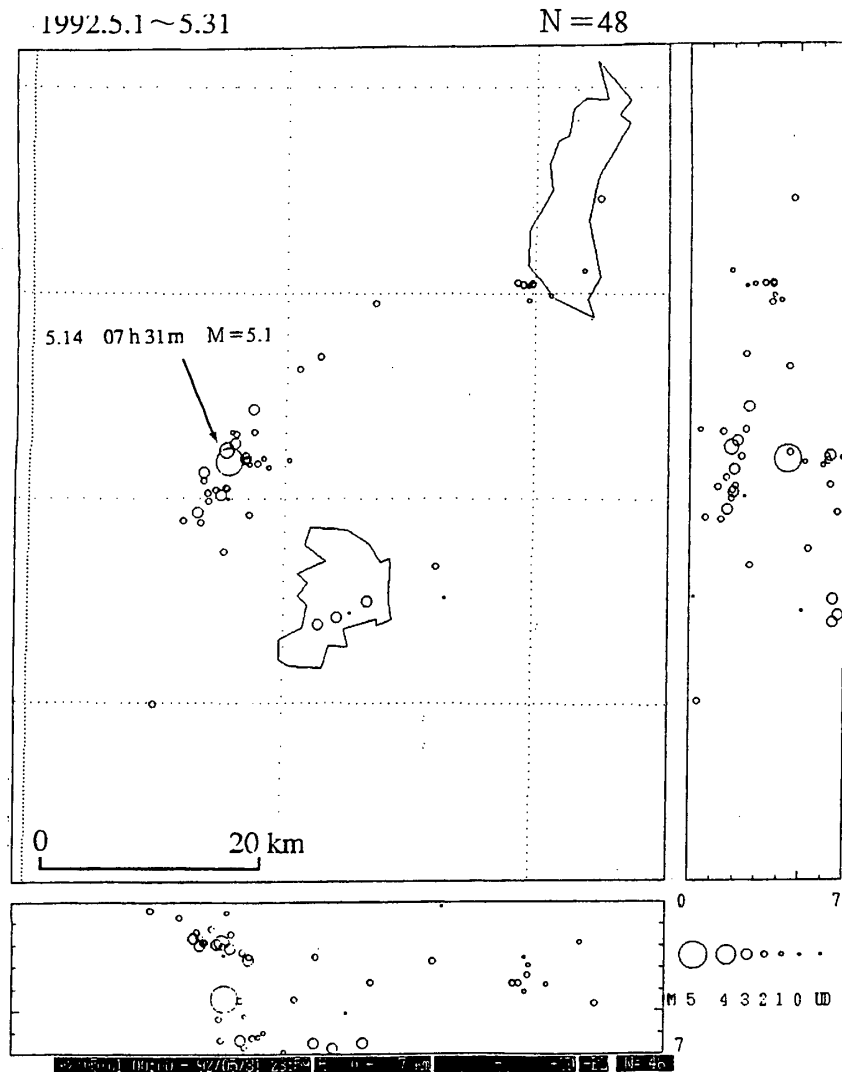
N=88



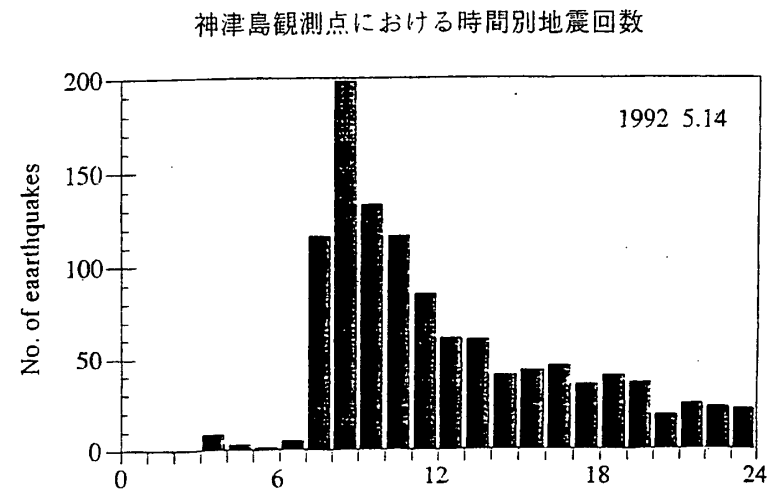
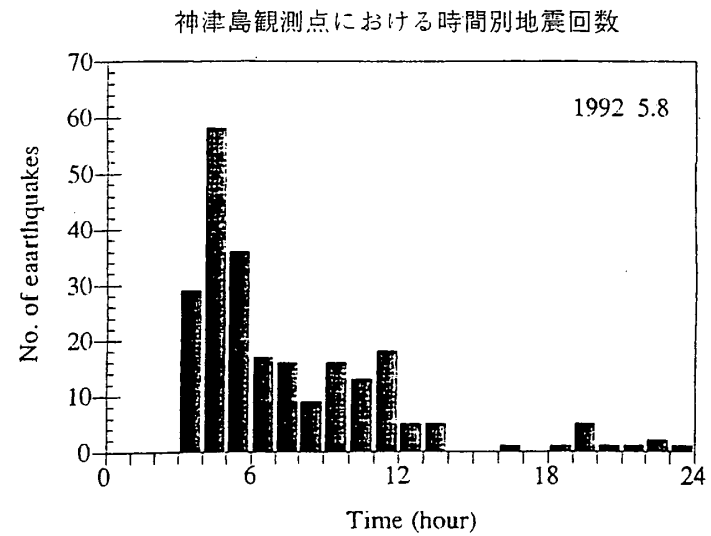
g

第2図 (つづき)

Fig. 2 (Continued)

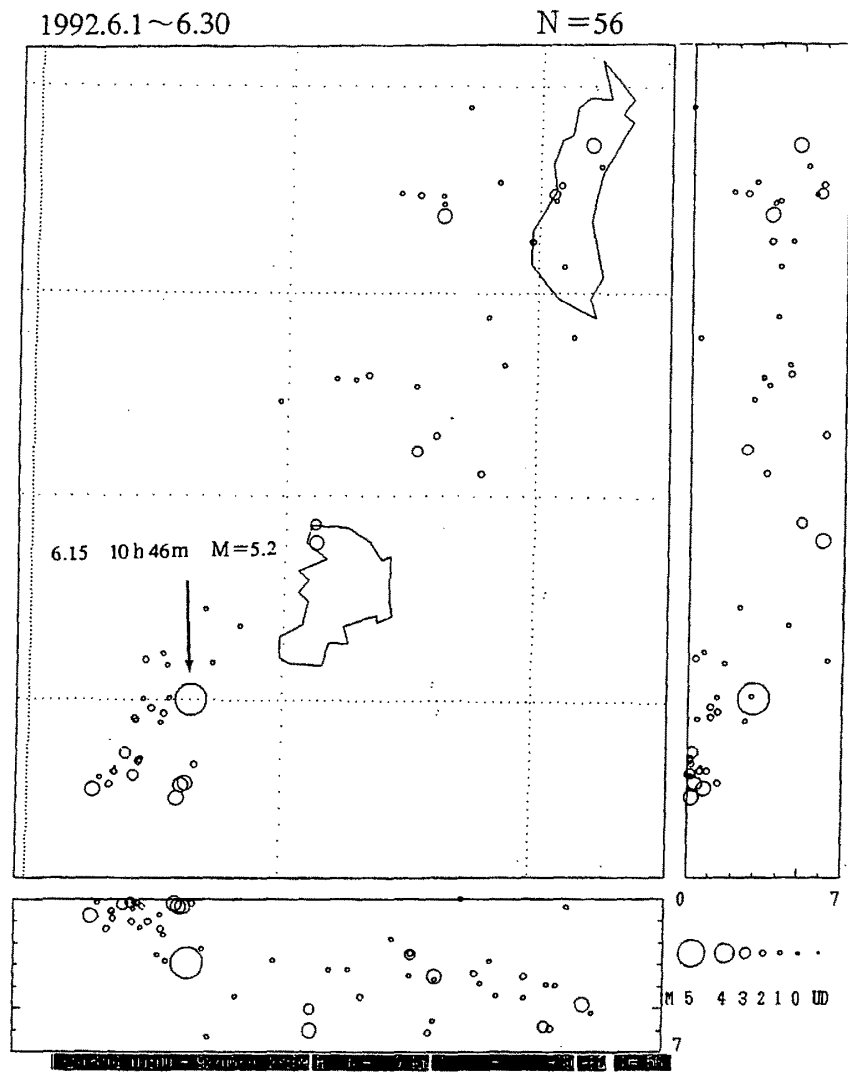


a



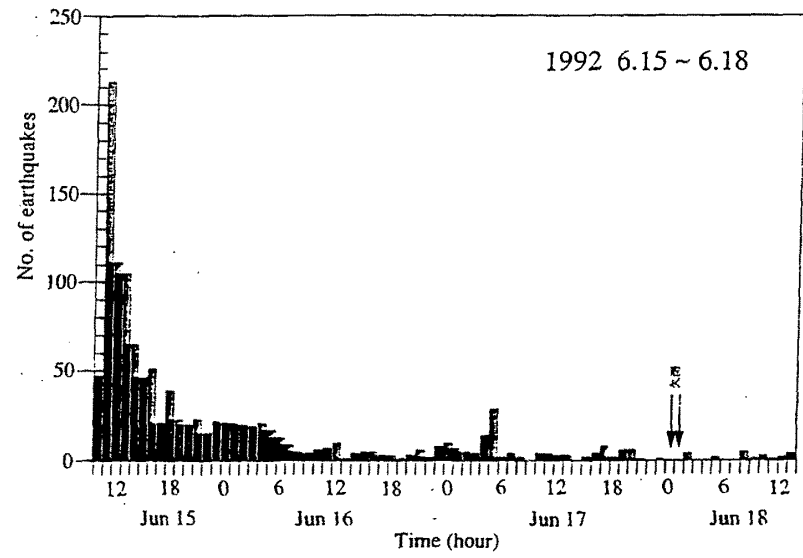
第3図 a) ~ b) 新島, 神津島付近の震源分布図と神津島観測点における時間別地震回数

Fig. 3 a) - b) Seismicity map near Niihama and Kozushima and hourly frequency of earthquakes observed at Kozushima.



b

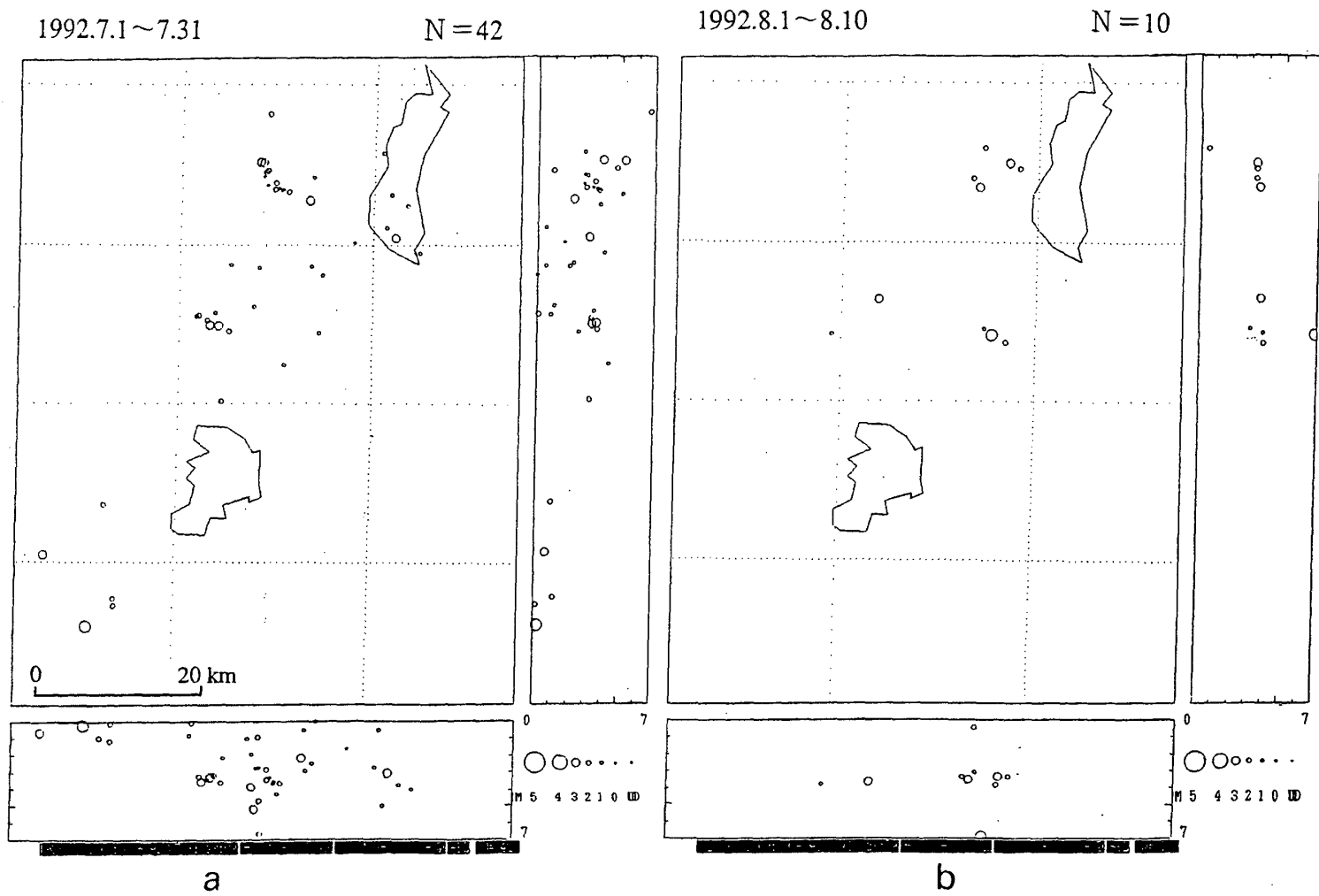
神津島観測点における時間別地震回数



第3図 (つづき)

Fig. 3 (Continued)



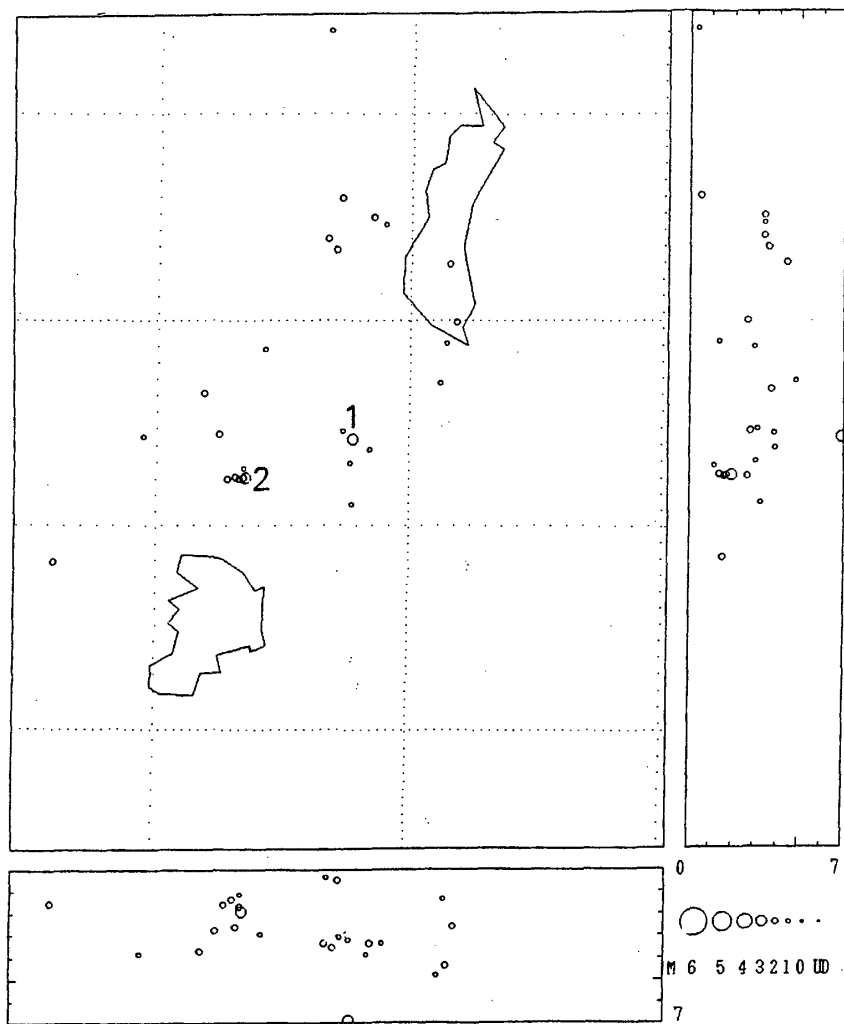


第4図 a) ~ c) 新島, 神津島付近の震源分布図

Fig. 4 a) - c) Seismicity map near Niihima and Kozushima.

1992.8.1~8.31

N=26

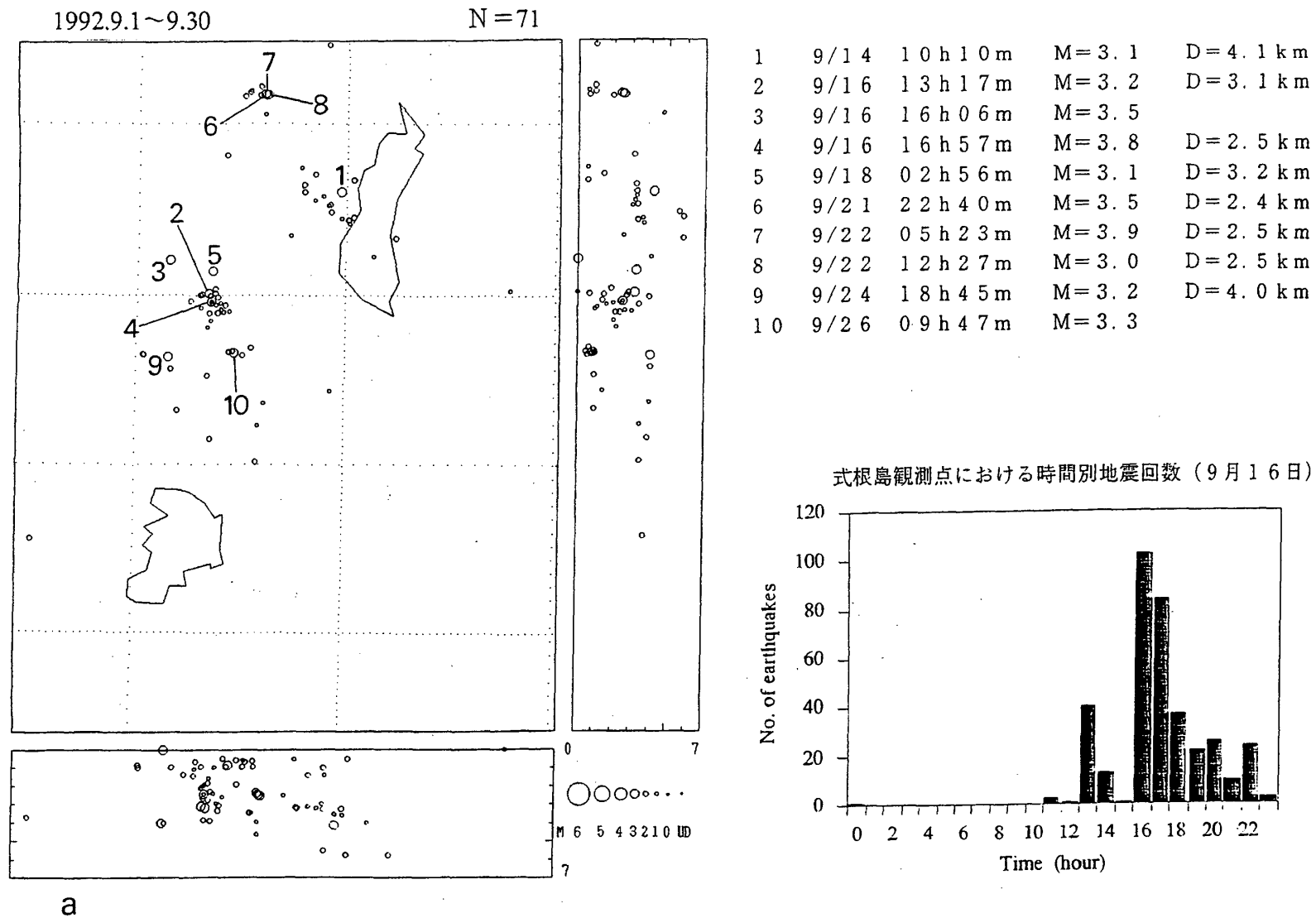


1	8/2	22 h 39 m	M=3.5	D=6.8 km
2	8/18	15 h 22 m	M=3.1	D=1.9 km

C

第4図 (つづき)

Fig. 4 (Continued)

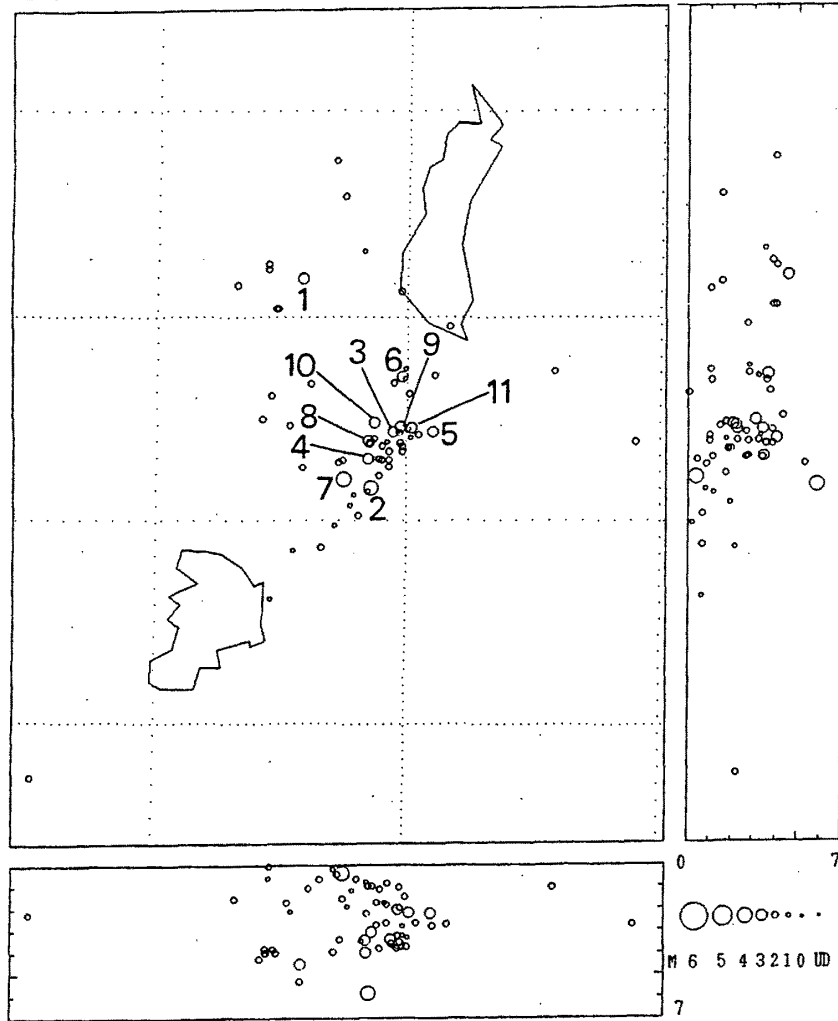


第5図 a) ~ b) 新島, 神津島付近の震源分布図と式根島観測点における時間別地震回数

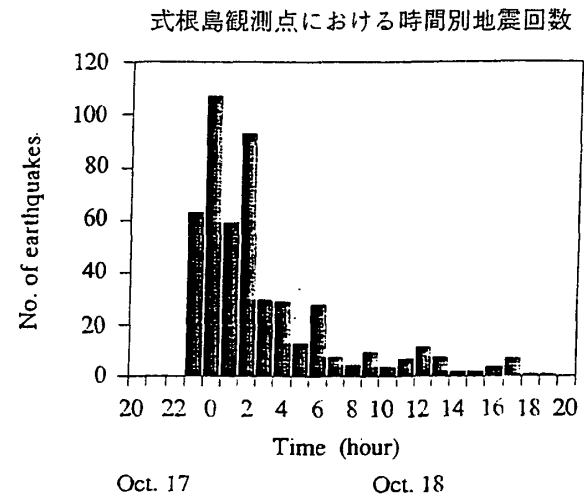
Fig. 5 a) - b) Seismicity map near Niijima and Kozushima and hourly frequency of earthquakes observed at Shikinejima.

1992.10.1~10.31

N=62



1	10/16	15 h 24 m	M=3.0	D=4.5 kr
2	10/17	23 h 37 m	M=4.5	D=5.9 kr
3	10/17	23 h 59 m	M=3.4	D=3.4 kr
4	10/18	00 h 06 m	M=3.5	D=3.4 kr
5	10/18	00 h 15 m	M=3.3	D=2.2 kr
6	10/18	01 h 25 m	M=3.0	D=3.6 kr
7	10/18	02 h 07 m	M=4.2	
8	10/18	02 h 14 m	M=3.4	D=4.0 kr
9	10/18	02 h 35 m	M=3.0	D=2.0 kr
10	10/18	02 h 46 m	M=3.2	D=3.1 kr
11	10/18	17 h 59 m	M=3.1	D=2.2 kr



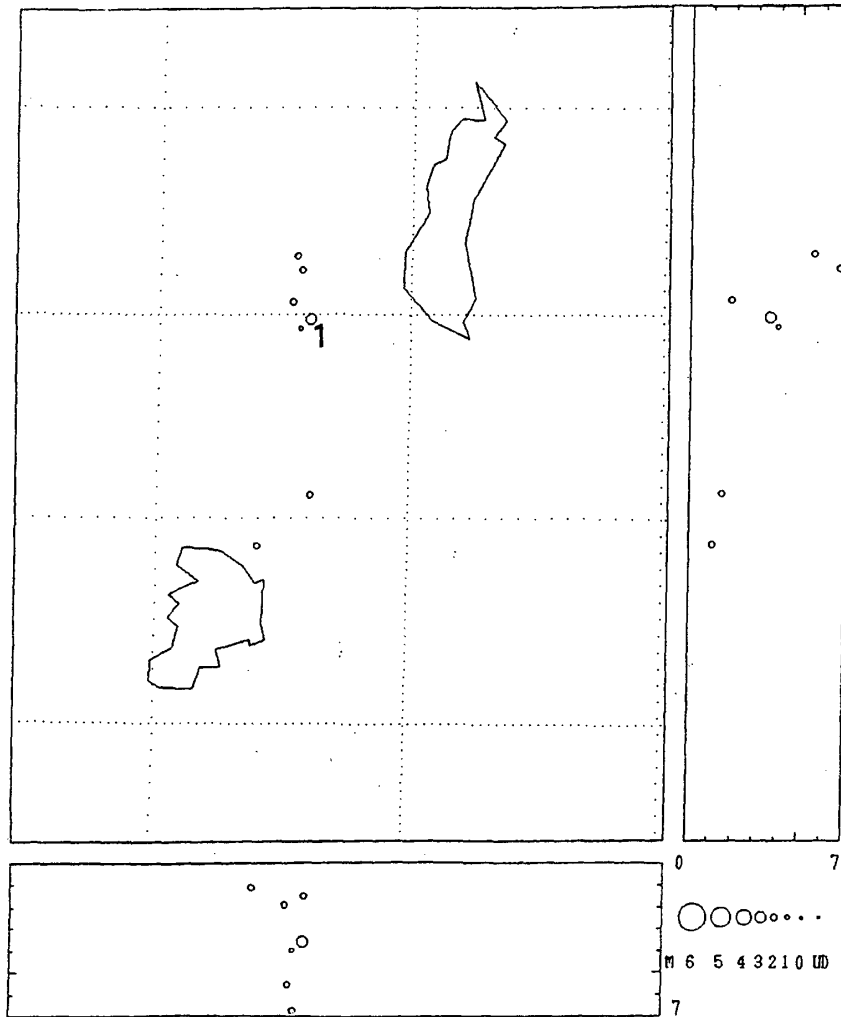
b

第5図 (つづき)

Fig. 5 (Continued)

1992.11.1~11.24

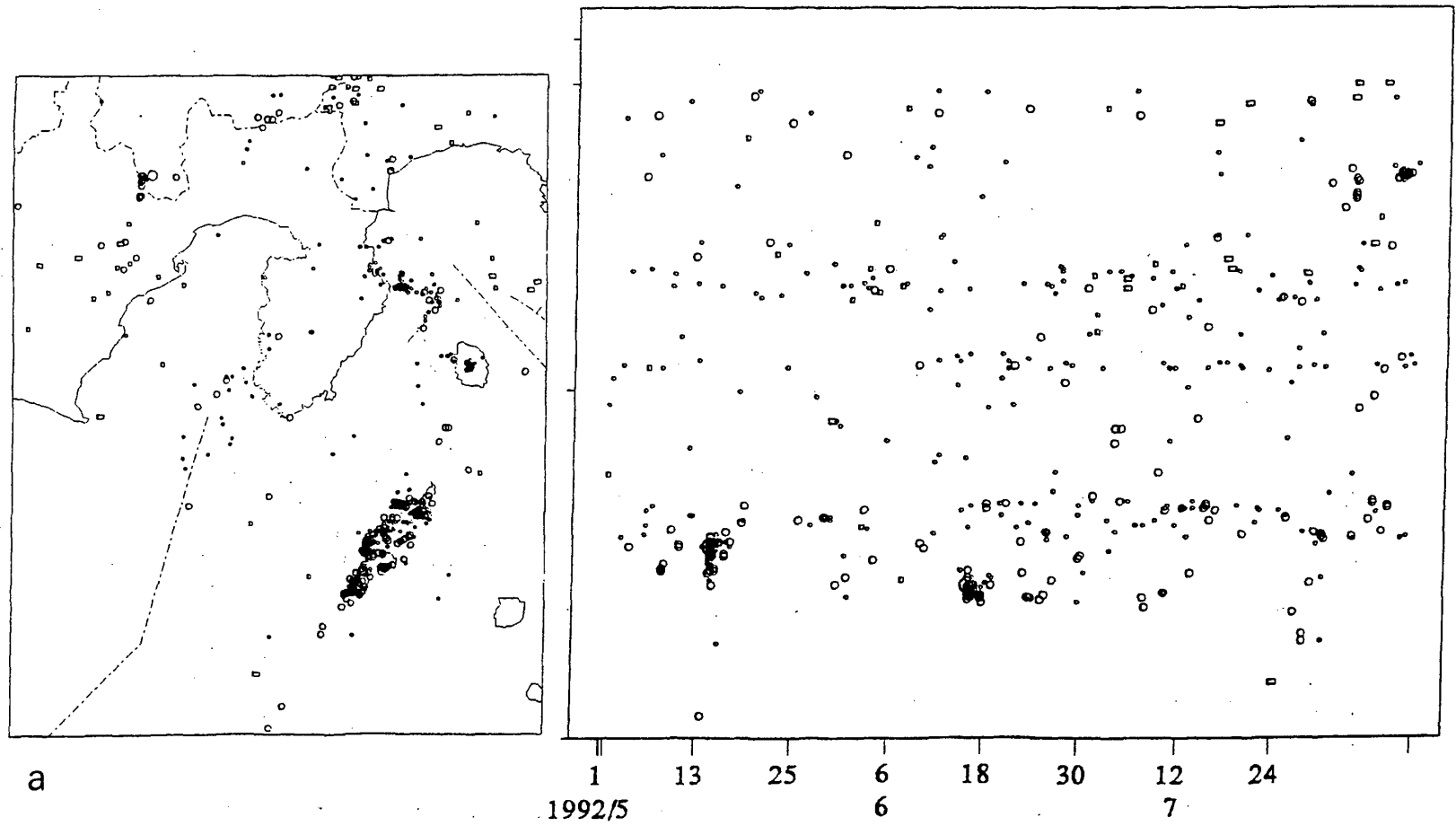
N=7



1 11/20 11h25m M=3.8 D=3.6k

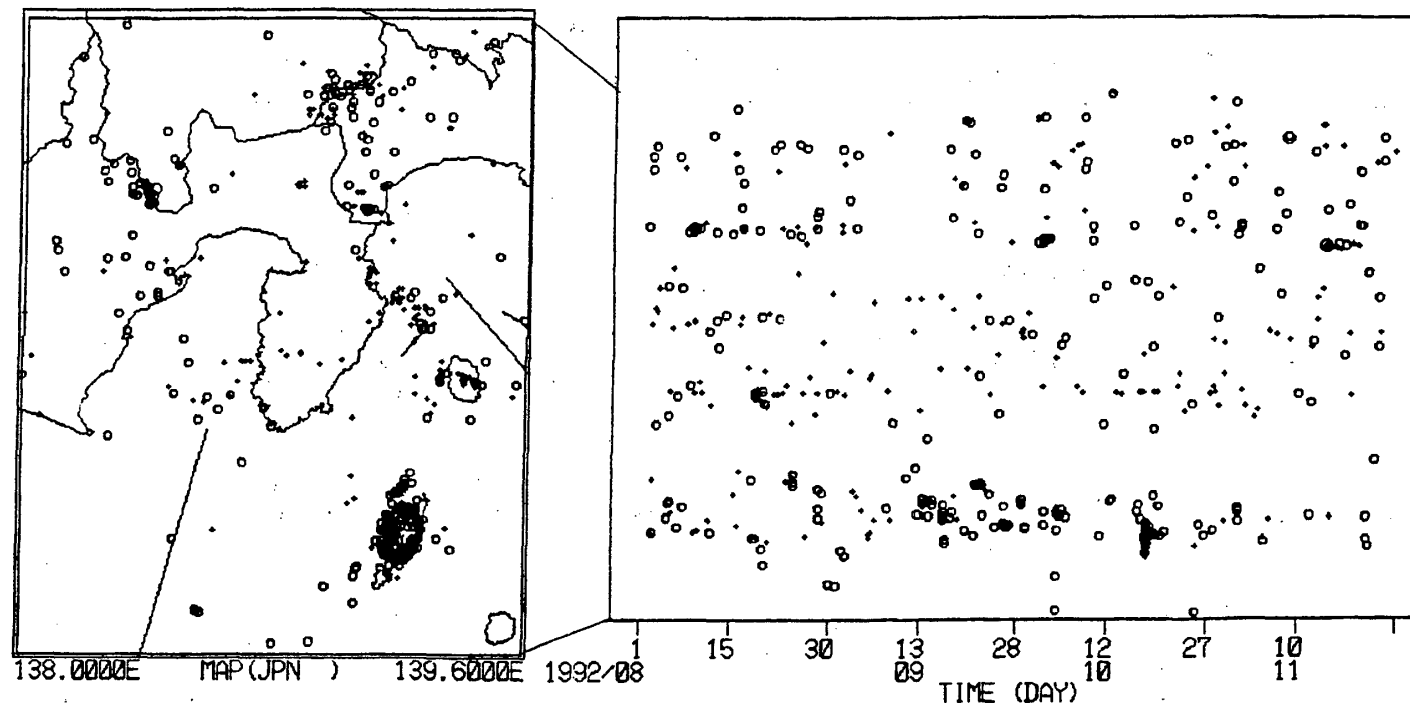
第6図 新島, 神津島付近の震源分布図

Fig. 6 Seismicity map near Niijima and Kozushima.



第7図 a) ~ b) 時空間分布図

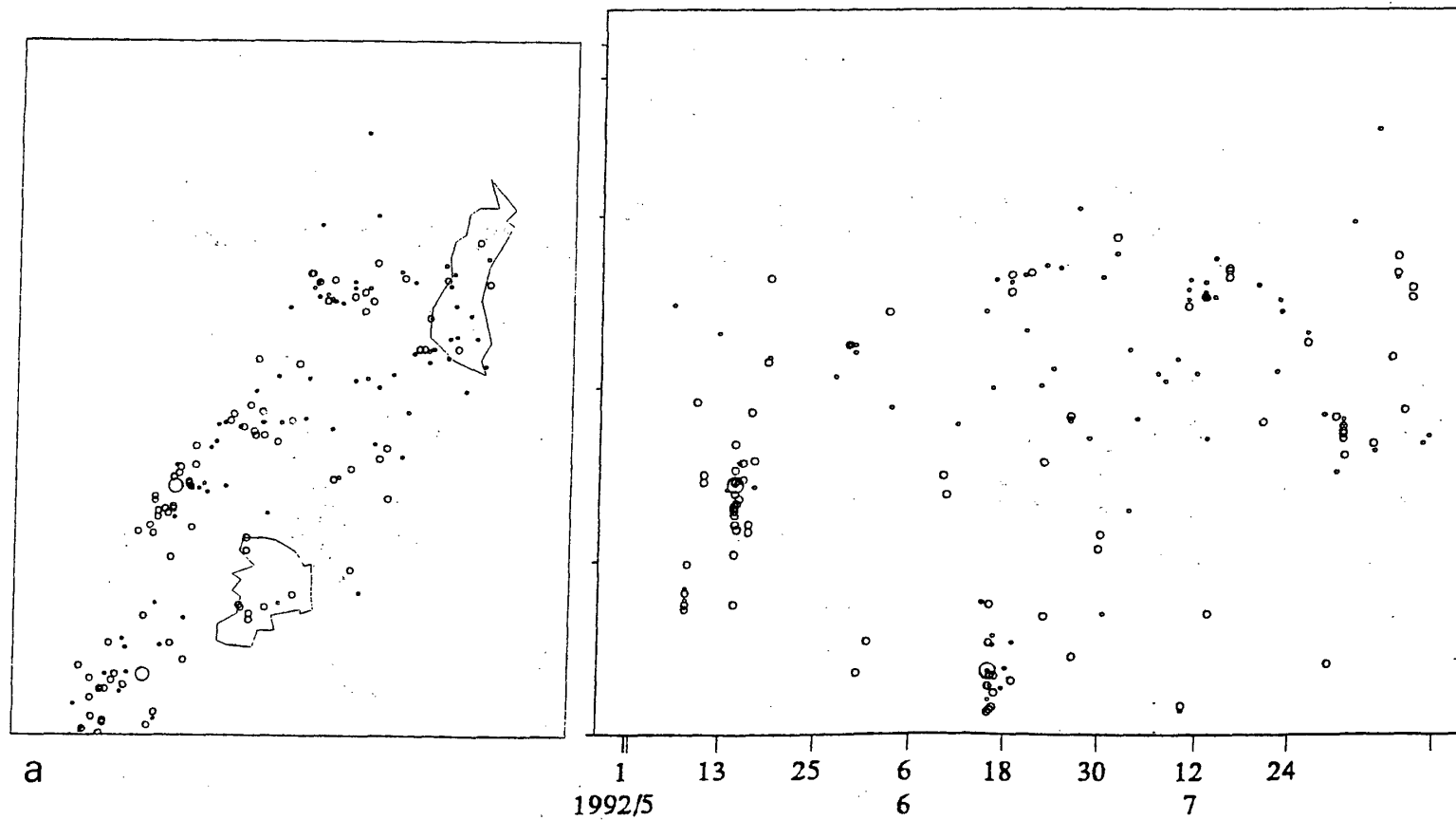
Fig. 7 a) - b) Seismicity on time scale.



b

第7図 (つづき)

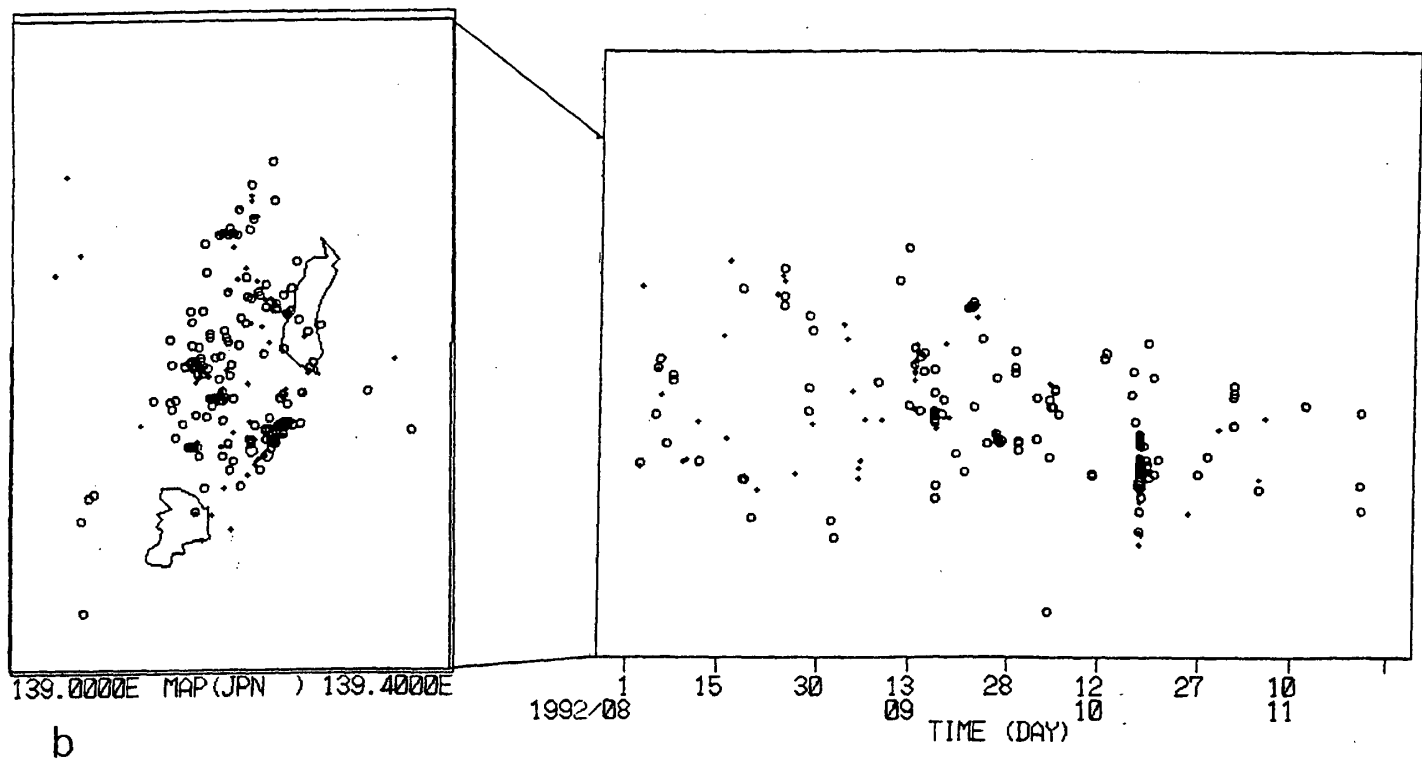
Fig. 7 (Continued)



第 8 図 a) ~ b) 新島, 神津島付近の時空間分布図

Fig. 8 a) - b) Seismicity near Niijima and Kozushima on time scale.





第 8 図 (つづき)

Fig. 8 (Continued)